

・ビタミンCが豊富でスープ、鍋物によく胃にやさしい栄養豊富な野菜。自家菜園として野菜を作るときの参考にしてください。

1 播種時期と収穫時期

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中	下	上	中下	上中下	上中下	上中下	上中下
播種	鉢上げ	定植	収穫=====	(極、早生種)			
	播種	鉢上げ	定植	収穫=====	(中生種)		
(晩生種)	播種	鉢上げ	定植			収穫=====	



2 品種 黄ごころ 65、愛姫(早生) 黄ごころ 80、金将2号(中生) 初笑、黄ごころ 90 (中晩生)

3 播種

(1) 育苗：ハクサイの根は直根性で移植すると生育が悪くなるため、連結ポットや3寸ポットに播いて育苗するか、ほ場に直播きしたほうが安定して栽培できます。ポリポット(直径9cm)などを市販の培土か、消毒済みの畑土7に完熟堆肥3の割合で混合して使えます。

ポットに間隔を空けて3粒の種を播き3mmほど覆土します。寒冷紗などで日除けをします。

(2) 育苗管理：間引きは発芽揃いの頃2本立てに間引き、本葉2枚の頃1本立てします。

育苗日数30日前後で本葉4~5枚になります。葉が込み合わないうちに植えます。

4 定植

定植1週間前までに完熟堆肥1a当たり200kgを施用し、苦土石灰などで酸性矯正をします。

元肥施肥量は早生種の場合は1a当たり分量でチッソ0.8kg、リンサン2.9kg、カリ0.8kg程度を施用し、中生種ではチッソとカリを早生種の2倍程度とします

早生種では畦幅60cm株間45cmに植え10畝3600株、中生種で畦幅70cm株間50cmを基準に早生種では狭く、晩生種では広くします。排水の悪い畑では畦を高めにするるとともに、排水しやすいようにします。

植付け前日の夕方、苗に十分に灌水し、植付け時に根鉢が崩れるのを防ぎます。植え穴を掘り、モスピラン粒剤を0.5~1g/株施用すると3週間近くアブラムシ等の食害を防ぎます。

移植ごてなどで丁寧に掘り、植穴に灌水してから定植します。根鉢の上に1cmくらい土をかけて株元の土を手で押さえます。

残暑が厳しい時は日中の植え付けは避け、夕方に行うようにして植え傷みを和らげます。

5 栽培管理

追肥・土寄せを定植後15日ごろに(本葉10枚くらい)中耕を兼ねて畦間に1a当たり窒素成分0.8kg程度を追肥します。(NK化成2号なら5kgです)

晩生種など生育期間が長い品種では、肥料が切れない程度に適宜追肥します。

7 病虫害防除

アブラムシ類、りんし目幼虫はなるべく小さい時に防除。また黒腐病、軟腐病が発生しやすいので適宜、薬剤散布をします。

参考文献 神奈川県野菜優良種導入指針 県環境保全型農業栽培の手引 神奈川の野菜